

# SCARLET PILLOW

MizumanJu Presents



# SCARLET PILLOW



pillow

- 名:まくら
- 動自:まくらになる

初めまして or お久しぶりです、緋瀬ら  
いです。

今回はみずまんじゅうとしては初の東方  
シリーズということで、初めましての方  
が圧倒的に多いかもしれませんね。今後  
ともよろしくです。

東方シリーズに関しては、紅魔境の頃か  
ら遊んではいたのですが、いかんせんゲ  
ムとして遊んでいただけで、それ以上踏  
み込むことはしていませんでした。キャ  
ラクターの名前もほとんど覚えてなくて  
(霊夢や魔理沙ですら)、会話もほとん  
どスキップ、という感じでした。今から  
考えるととんでもない話です。しかし最  
近になって周囲の影響もあって徐々に  
まっけていってしまいました。

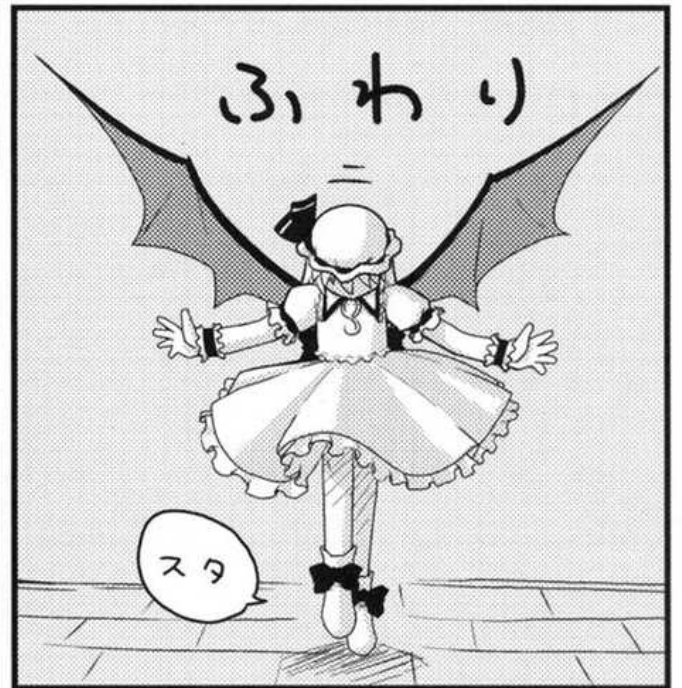
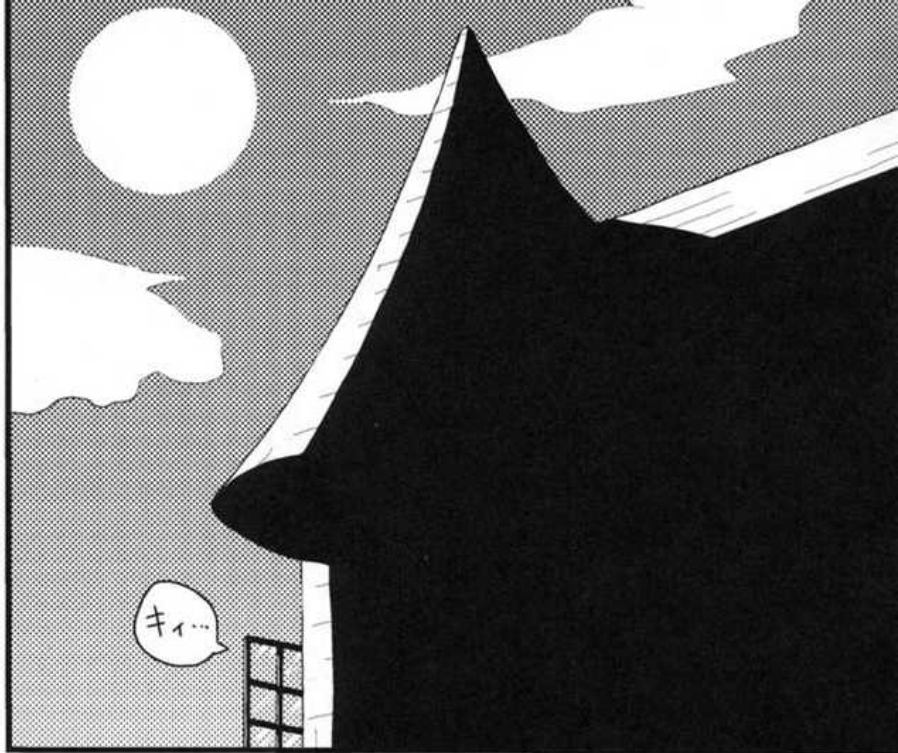
キャラで言えば、やはりレミリア、咲夜  
さん、パチュエ、フラン…て紅魔館の人た  
ちばっかだな。それ以外でも霊夢やアリ  
ス、八雲一家に、ミスティアに…ああも  
う、なんか好きなのばっかだな。今回は  
レミリア × 霊夢 (という表現ではたして  
よいのかな…) になってますけど、もっ  
と他にも色々描きたいです。

どうでもいい話ですが実は月姫以外でオ  
フセット本を出したのはすごく久しぶ  
り、というか月姫以外では鍵2冊、Fate  
1冊しか出したことなかったんだね、う  
ちのサークル。大して活動してなかった  
んだなあ…、と変なところで感心してし  
ました。

きて、そんなわけではしの間、お付き  
合いいただけたら幸いです。

by 緋瀬らい







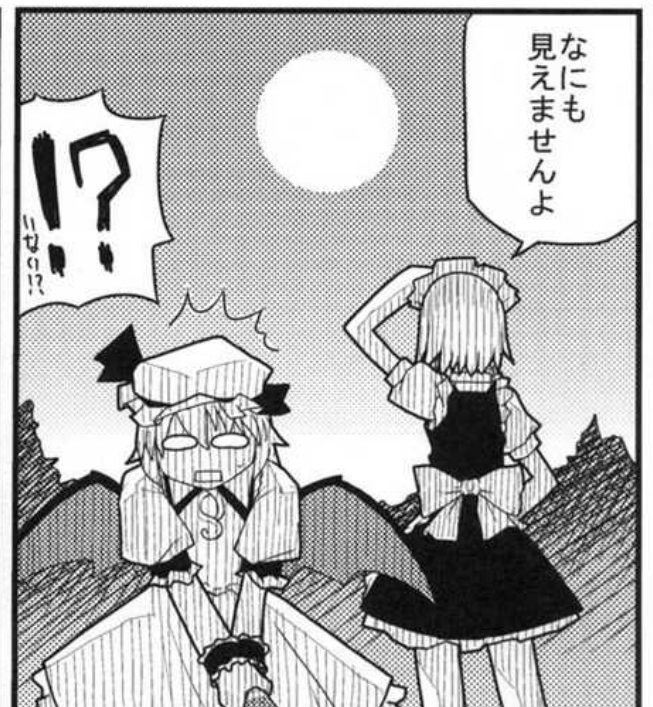


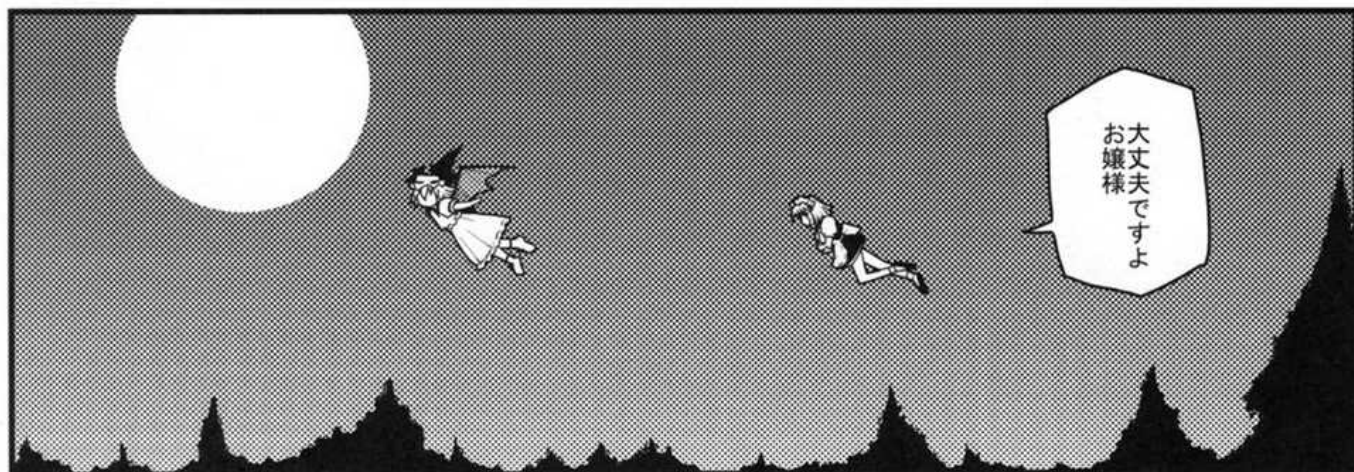












大丈夫ですよ  
お嬢様



お嬢様の邪魔に  
なるような  
ことは決して  
しませんから

既に  
初手から  
邪魔なだけど…



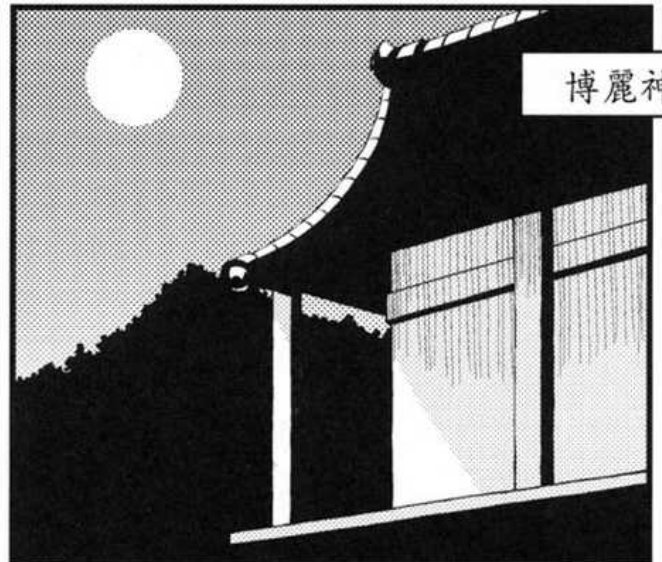
それどころか  
むしろ  
お手伝いする  
勢いです

だから邪魔  
すんなつっ—の!!

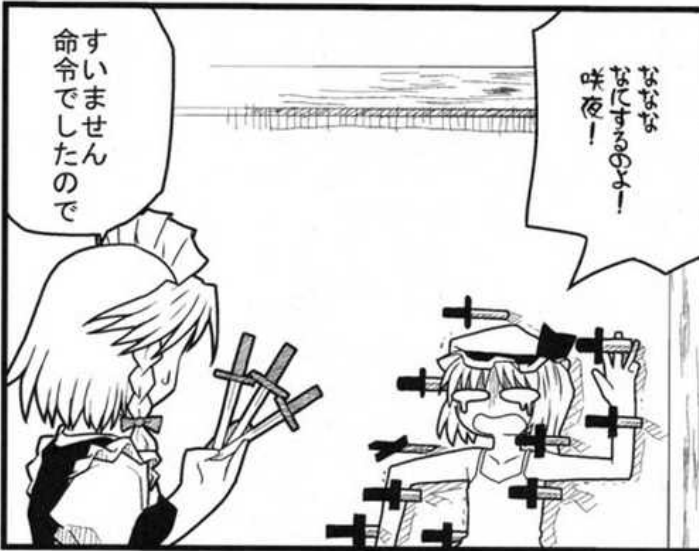


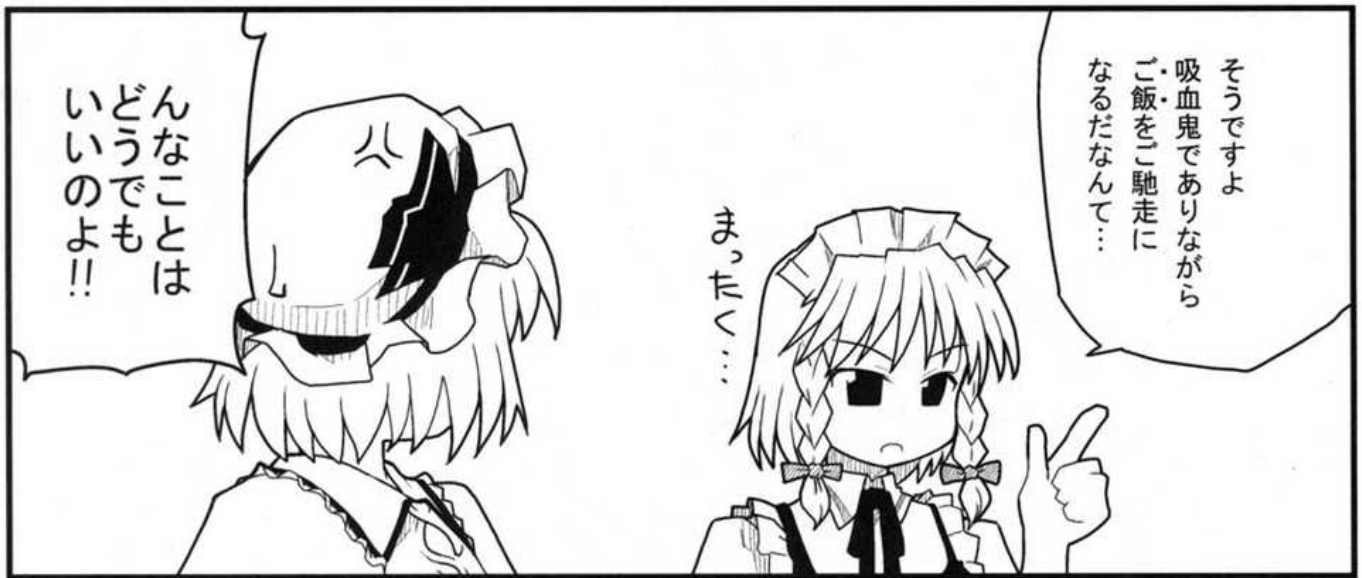
ふたりより  
いっくんが  
いっくんが

変な歌  
唄うな!!



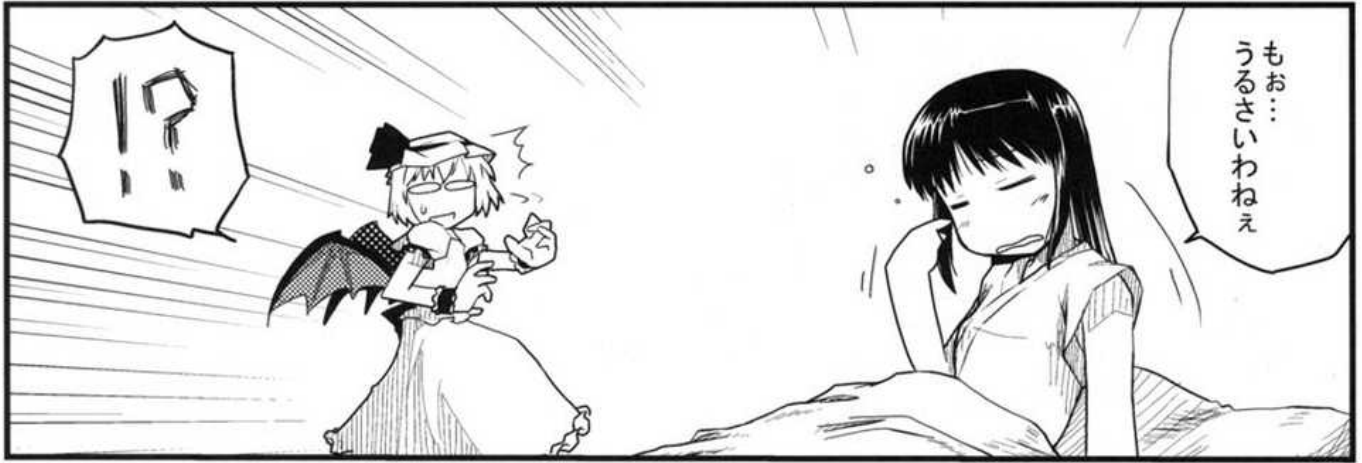












もお：  
うるさいわねえ

!?



れ 霊夢!?

いいフ：あれ？  
なく間になつて...?



あ  
レミリアだ

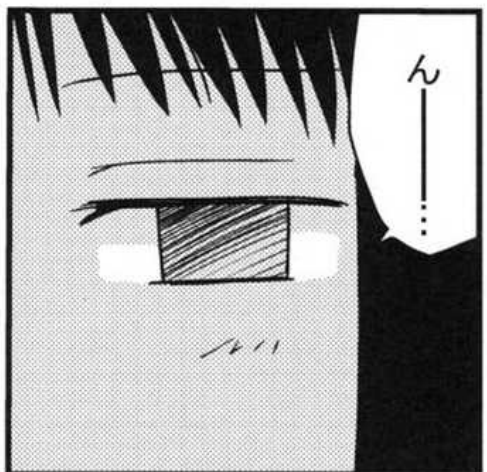
なに？  
なによ？

来ちゃ  
いけないの!?

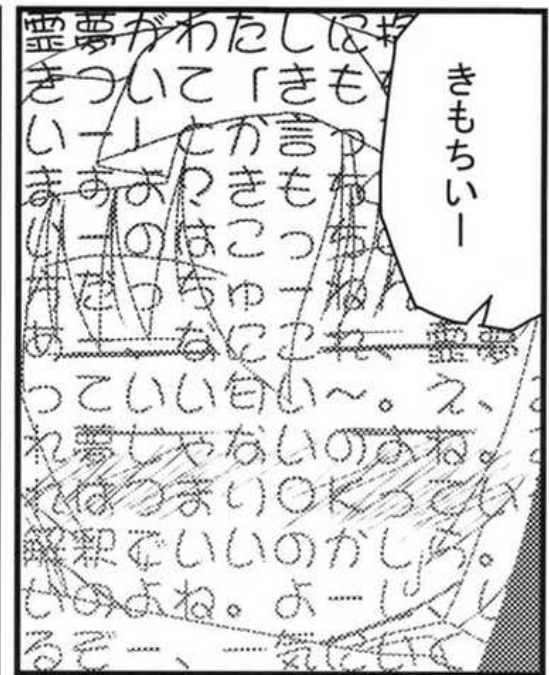


じゃあレミリアで  
いいや

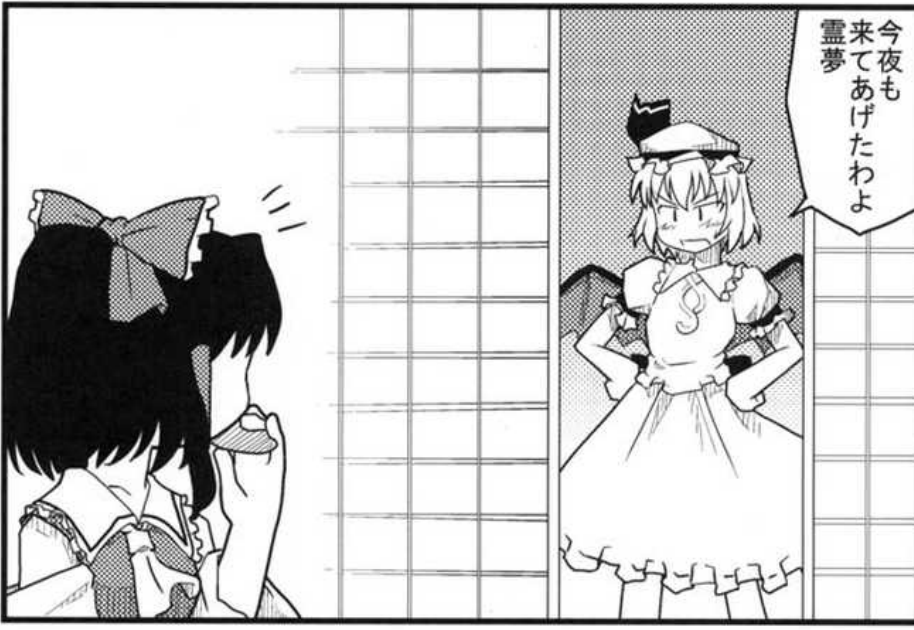
??



ん  
...



て





END

まあ、待ってください、オレの話を聞いて下さい。

この話をもともと描こうと思っていたのはこんな話ではなかったのです。いや、方向性とはかくここまで不健全な話ではなかったのです。が、プロットを考えているうちにいつの間にかやら予定外のキャラが登場したり、各キャラの役割が変わっていき、気付けばこんなものになっていました。話の勢いを重視するあまりキャラクターの描写が突拍子もないものになってしまったようです。

でも反省はしてません。久しぶりに描いていて面白いマンガが描けたと思っています。

自分の中でレミリア×霊夢が確立したのは以前適当に描いたラクガキなんです。それがこれ。



うお、描いた当時はなんとも思ってなかったけど、今見るとすげえな、これ。実は元になったコンセプトは月姫の秋葉が琥珀さんの胸から血を吸うシーンなのです。胸から血を吸うのはきっとそれが一番美味いからだ、という製作者の方のコメントがありまして、ならレミリアも胸から吸ったりするのだろうか、などと思って描いてみたのでした。ここで血を吸う相手がたまたま霊夢だったわけですが、これは当時霊夢が一番お気に入りのキャラだったというだけの話で、これが咲夜さんや魔理沙だったらこの本ももう少し違う毛色のものになったのかと思うとなんだかなあ。

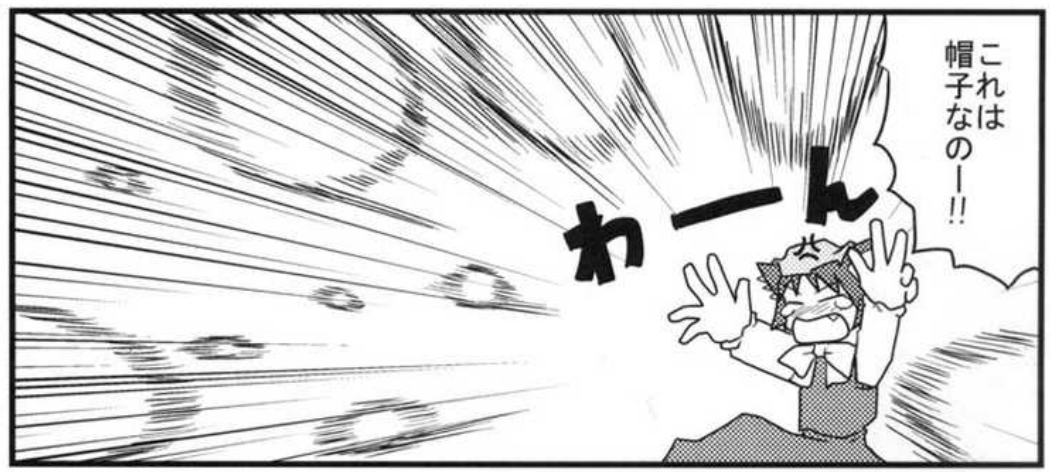
特に咲夜さんはこの本ではずいぶんアレなキャラに仕立ててしまったので、悪いことをしたと思っています。反省はしてませんが。というのも咲夜さんがあんな感じで動いてくれると話が動いてくれるんですよ。今回の話の真の主役は実は咲夜さんなのである、と言っても過言ではあるまい。言い過ぎ？

あとレミリアたちの体温が低い、というのは創作。いや、きっと低いに違いない！みんなだってそう思うだろう！？

微妙にページが余ったので、以前例大祭2の時に知り合いへの挨拶用に作ったコピー本に載せたマンガを再録します。コピー本と言っても前日の夜から準備を始めたので大部分はラクガキだったのですが。

今は随分レミリアに執心していますが、ちょっと前までは八雲一家、特に藍が好きでした。機会があったら八雲一家でなんか描きたいなあ。いつになるやら。





(オレもよく知りませんわ)



↑キャベツ

最後まで読んでいただきまして、ありがとうございました。少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

二次創作としての東方の魅力ってなに？と聞かれることがよくあります。これに簡潔に答えるのは非常に難しいのですが、自分は「キャラクターの可能性」と答えています。つまりキャラクターを動かす際の自由度の高さでしょうか。この解答もどうとでもとれるような半分逃げモードの答えなのですが、もちろん「東方の魅力」ということなら挙げていったらきりがないのでしょうが、二次創作の上ではこれが一番しっくりくる（と自分では思っている）答えではないでしょうか。

とは言うものの、だったらなにやっただけいいの？という、おそらく違うでしょう。東方シリーズは与えられる情報が少ないからこそ創作のしがいがあるのですが、それはオリジナルの延長線上にあるものでなければ、読むほうはきっと混乱するでしょう。

そんなわけで、この本を読んだ方に少なからぬ「混乱」を提供してしまったのではないかと、かなりビクついております。原稿製作中にどんどん新しいイメージが生まれてきて、かなり調子よく描いていたのですが、ちょっと調子に乗りすぎたかもしれません。

こんな感じのものが少しでも多くの方に受け入れられますように、と願わずにはいません。

あと印刷所さま、どうもすみませんでした。

さて、過ぎ去ったことはいいとして、少しは未来に目を向けてみましょう。今後、みずまんじゅうが東方で本を出すかどうかはまだ未定です。コミケは月型でとってるので、それ以降？うまいければ秋のサンクリでなにか出すかもしれません。この本で地雷認定されてなかったら、またお会いしましょう。してください（泣それでは。

こいつらの裏向き考はど、ちあげるのに苦労しました。

フランはゆりが予定外の事態なので裏向きは用意してないだろうから、下着考で寝るということに。帽子は外すと誰だかわからなくなるのがおぼせのまま。タイトキャップということだ。

霊夢はネグリジェ、ぽいものも考えてたんだけど、人に聞くとやはり和服のイメージが強いみたいなので変更。髪を下ろすと更に誰だかわからなくなりそうだし、ここは趣味よりもイメージ重視で。熱帯夜の話だったのでなるべく涼しそうに格好にした。あと霊夢なので脇ね。



とか考えていたものの、作中では全身姿が出てくる機会もなかったのが、ここで補完。

服が違うせいも、フランなどはキャラを縮すのが楽でした。それもどうかと思いますが…。



よく風邪で  
すんだわね...



へっくし



風邪ひきました

## SCARLET PILLOW

発行:みずまんじゅう

発行者:緋瀬らい

発行日:2005. 06. 19

e-Mail :

url : <http://akase-rai.web.infoseek.co.jp/>

印刷:有限会社 ねこのしっぽ

◆禁無断転載◆

# SCARLET PILLOW



みずまんじゅう  
■■■ Mizumanju ■■■